

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] ロボット支援下手術の3診療科同時期導入に関する実践報告

[研究責任者] 看護部手術室 伊勢 まどか

[研究の背景]

2023年以降、中規模病院でロボット支援下手術が導入されています。NHO施設の現状を調査すると、泌尿器科のみの運用や、1診療科ずつ導入している施設が多い現状です。当院は急性期病院として低侵襲治療を積極的に導入しており、ロボット支援下手術の導入は早急の課題でした。今回、泌尿器科、婦人科、大腸外科の3診療科の手術を同時期に安全に開始することを目標としました。看護師のロボット支援下手術の経験者が不在の状況において、体制の整備を行い「患者へ安全なロボット支援下手術を提供する」ために多職種と協働して実施した取り組みを報告することで、今後導入を予定している病院への参考と考えます。また、当院においてもさらなる診療科の増加に向けて活用し、当院での方法を確立していきたいです。

[研究の目的]

ロボット支援下手術の体制の整備を行い「患者へ安全なロボット支援下手術を提供すること」

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2024年1月～3月に実施したロボット支援下手術症例

泌尿器科、婦人科、大腸外科

●研究期間：2024年9月11日から2024年12月7日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：術式名、手術時間（手術室入室時間、手術開始時間、ロールイン・ロールアウト時間 手術終了時間）

検体の利用はありません

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

看護部手術室 伊勢 まどか

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314